

平成18年8月31日

報道機関各位

東北大学大学院医学系研究科

地域巡回シンポジウム（東北・北海道地区）
「運動制御研究の多面的アプローチ」開催のお知らせ

下記のとおり、開催しますので、お知らせいたします。

《概要》

9月2日土曜日1時から6時半まで東北大学星陵キャンパス前の良陵会館で、地域巡回シンポジウム「運動制御研究の多面的アプローチ」が行われます。これは、文部科学省特定領域研究「統合脳」の支援を受けておこなわれるもので、東北大学、北海道大学、弘前大学の医学部の生理学教室が合同で企画した国際シンポジウムです。内容は、運動制御から意思決定までを、最新の考え方や研究のアプローチを3人の国内の研究者と3人の外国からの講演者によって英語で紹介されます。脳の研究の中でも運動制御は、臨床医学からロボット工学まで、さまざまな分野と関連があり最近注目されています。今回のシンポジウムでも、新しい脳研究のアプローチを提案したり、小脳や前頭前野の機能の新しい考え方を紹介したり、活発な議論が期待されている。講演者は次のとおりです。

Robert Baker (NYU School of Medicine, N.Y.)

R.C. Miall (University of Birmingham)

Ranulfo Romo (National Autonomous University of Mexico)

Hiroaki Gomi (NTT, ERATO, JST)

Masaki Tanaka (Hokkaido Univ School of Medicine, Sapporo)

Kenichiro Tsutsui (Tohoku University Graduate School of Life Sciences)

※ 講演は英語で行われるが、入場は無料なので一般の方の参加も歓迎します。

(お問い合わせ先)

東北大学医学系研究科 生体システム生理分野

担当：虫明 元

電話 022-717-8073